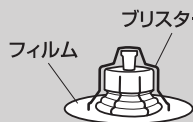


# サンドスタチン®LAR®筋注用キットの調製および注射方法

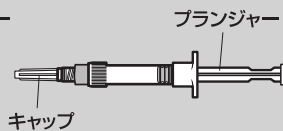
## キット梱包内容



サンドスタチン®LAR®  
筋注用(バイアル)



調製用  
バイアルアダプター



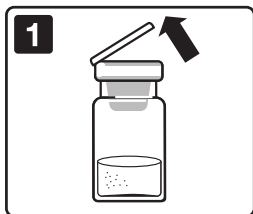
専用分散液  
(シリンジ)

## 準備するもの

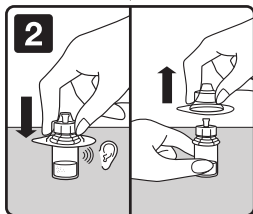


注射針(20ゲージ)  
1本

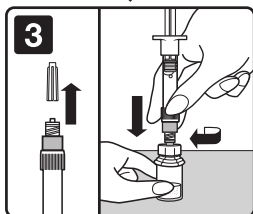
**準備**：遮光し、冷所に保存されていたサンドスタチン®LAR®筋注用(バイアル)および専用分散液(シリンジ)を30～60分室温で静置し、内容物を室温に戻して下さい。調製は必ず付属の専用分散液およびバイアルアダプターを使用して下さい。



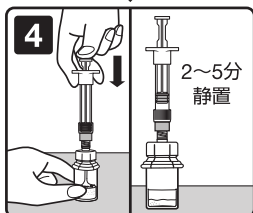
**1** バイアルの底を机などに軽く打ちつけ、中の粉末状の薬剤が底に平らに溜まるようにして下さい。バイアルのキャップを取り除き、アルコール綿でバイアルのゴム栓を拭いて下さい。



**2** フィルムを取り除いたプリスタートレー付きの調製用バイアルアダプターをバイアルの真上に置き、カチッという音がするところまで十分に押し込んで下さい。プリスタートレーの先端を持って垂直方向に引き上げバイアルアダプターからはずして下さい。

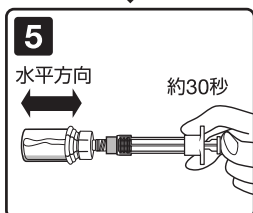


**3** 調製用の専用分散液が充てんされたシリンジからキャップを引き抜き、シリンジを回しながらバイアルアダプターに取り付けて下さい。



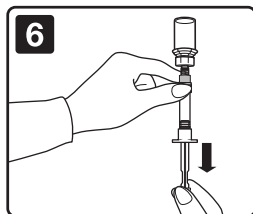
**4** ブランジャーをゆっくり押し下げ、専用分散液全量をバイアル内に注入して下さい。バイアルを立て、専用分散液が薬剤全体に浸透するよう2～5分静置します。

※バイアル内はわずかに加圧された状態なので、静置時にはブランジャーが持ち上がりやすくなります。

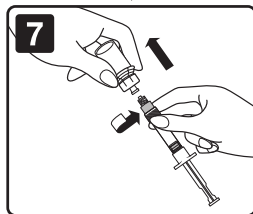


**5** 静置後、ブランジャーを最後まで押し下げして下さい。ブランジャーを押ししたままでバイアルを水平方向に揺やかに振って下さい(約30秒間)。

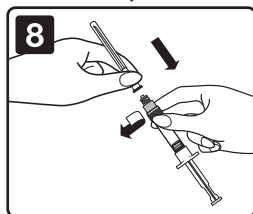
※バイアル中の分散液が均質な乳白色の懸濁液になっていることを確認して下さい。懸濁が不十分な場合はさらに30秒間振ります。



**6** シリンジとバイアルを逆さにし、ブランジャーをゆっくり引いて、全内容物をバイアルからシリンジに吸引して下さい。

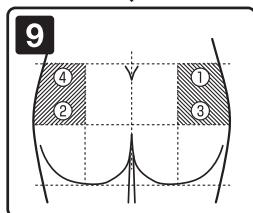


**7** シリンジを回しながら、バイアルアダプターからはずして下さい。



**8** 注射針をシリンジに回しながら取り付けて下さい。均質な懸濁液を保つために、シリンジを静かに転倒させて下さい。シリンジ内の空気を抜き、ただちに注射して下さい。

※この時までには、患者さんには側臥位の姿勢で待機してもらって下さい。



**9** 坐骨神経を避け、左図の投与部位①～④のうち1箇所左右交互に注射針を刺して下さい。患者さんに激痛やしびれがないか聞いてから、ブランジャーを一旦引いて血液が逆流しないことを確認して下さい。血液が逆流した場合は、別の部位に注射して下さい。注射後は針を抜き、アルコール綿等で注射部位を押さえて下さい。注射部位はもまないで下さい。

※側臥位の姿勢で注射して下さい。

※注射部位は図中の①→②→③→④のように、ローテーションしながら筋肉内注射し、同一部位への注射は3か月間行わないで下さい。

※ブランジャーをゆっくり押しして全量を投与して下さい。

※注射針が詰まった場合は、ただちに予備の注射針に交換し、注射器を数回転倒して攪拌した後、残りの薬剤を別の部位に注射して下さい。

※用時調製し、懸濁後は直ちに使用して下さい。

サンドスタチン®LAR®は殿部の筋肉内のみ注射し、殿筋以外の部位や、皮下あるいは静脈内には絶対に注射しないで下さい。

※1回に40mgを投与する場合は、上記投与部位①～④の1箇所、20mg製剤を2回にわけて投与して下さい。注射針を刺す位置は1回目より少しずらすして下さい。